

特殊詐欺の予兆事案について

角田市と蔵王町と白石市の事案ですが、近隣市町で発生しているためお知らせします。

8月6日（水）午前11時ころ、角田市内の固定電話機に、配送事業者を装った男の声で「あなたが出した荷物の中にクレジットカードが20枚入っていた」「旭川の警察署に被害届を出してください」などという特殊詐欺の予兆電話が来ています。

8月12日（水）午前8時50分ころ、蔵王町内在住の方の携帯電話機に、警察官を装った男の声で「警視庁の目黒警察署です」と名乗られた後、質問すると電話を切断された特殊詐欺の予兆電話が来ています。

8月12日（水）午後1時35分ころ、白石市内の固定電話機に、配送事業者を装った女の声で「あなたが送った荷物の宛先が不明です。」などという特殊詐欺の予兆電話が来ています。

【防犯ポイント】

○あなたのご家族（お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん）にも不審な電話がかかってくるかもしれません。被害に遭わないよう、注意喚起をお願いします。

○詐欺の犯人から電話を受けないために、携帯電話も含め、電話は常に留守番電に設定しましょう。

○このような電話がかかってきたら詐欺を疑い、話の途中でも、一旦電話を切り、家族や最寄りの警察署に相談しましょう。

○「+」から始まる国際電話番号を悪用した特殊詐欺の予兆電話が確認されていますので、心当たりのない電話番号からの電話には応答しないよう注意してください。

○固定電話にかかってくる海外からの電話を簡単・無料で止めることができます。手続きは最寄りの警察署又は国際電話不取扱受付センター（0120-210-364）へご連絡ください。

○スマートフォンにかかってくる詐欺の犯人からの電話をブロックする無料のアプリがあります。アプリは警察庁ホームページ

（<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/apps/>）からダウンロードすることができます。